

2018年度 女性研究者 海外派遣制度・共同研究支援 成果報告会  
アンケート結果(2020.01.17)

1.性別、職務、所属

①性別

女性	男性	その他
8	2	0

②職務

教授	准教授	講師	助教
3	0	1	4
助手	PD・研究員	職員	無回答
0	1	0	1

③所属

人文学研究科	国際文化学研究科	人間発達環境学研究科	保健学研究科	工学研究科	
0	0	2	2	2	
国際協力研究科	バイオシグナル総合研究センター	国際教育総合センター	大学教育推進機構	その他	無回答
1	1	1	0	0	1

2.本報告会開催に関する情報をどこで知りましたか？

KUIC	男女共同参画推進室HP	メール	その他	
1	0	8	1	・報告者

3.本報告会は意義あるものと思われましたか？

大変意義があった	意義があった	あまりなかった	意義はなかった	無回答
1	7	1	0	1

4.連携型共同研究および海外派遣制度をご存知でしたか

よく知っていた	聞いたことがあった	全く知らなかった
6	2	2

5. 連携型共同研究および海外派遣制度の発表について、感想などをご自由にお書きください

- ・発表時間を気にして欲しい
- ・様々な分野の先生方のご発表があり、新しい視野が広がりました
- ・他の部局の女性研究者の研究を知ることができて有意義でした。本部局も女性教員が多いので、多くの教員が海外派遣の機会が得られると良いと思います。
- ・派遣された研究者がどのような研究をしているか分かり有意義な時間でした。アレキサンダー先生の最後の締め言葉とてもよかったです。
- ・派遣時間の振り返りができてよかったです。現実に戻り、この間思ったこと、感じたことをつい忘れてしまうような日々が続いていたのですが、今回の発表を通して、自分を奮い立たせることができました。ありがとうございます。

6. 本報告会の運営に関する感想などについて、ご自由にお書き下さい。

- ・このような機会を頂き、ありがとうございます。
- ・こんかいはこのような会を企画してくださりありがとうございました。
- ・スムーズな発表のためにスライドをめくるポインターがあればよかったかもしれないと思いました。自分のを使おうと思ったのですが、上手く働きませんでした。
- ・他の発表やシンポジウムと抱き合わせで開催してはどうか

7. 今後の企画に関するご希望など、ご自由にご記入ください。

- ・海外派遣とまで行かないでも女性教員が研究する時間が多く取れるシステム、また女性研究者のためのself skill up講習、余暇workshopなどがあると良いかと思います。
- ・私自身、同じ部局に他のプログラム（若手支援）で派遣されていた先生がいらして、いろいろ助言をいただくことができました。今後、派遣される先生方に準備（生活のことも含めて）のノウハウとかを共有できる場があると新しく行かれる方によいかもしいと思います。